

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 6月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 大久保仁晶
令和元年5月31日発行

運動会 次の時代につなぐバトン心一つにさあいこう

5月25日の土曜日、運動会が実施されました。雲一つない快晴でしたが、今年一番の気温上昇と言われ、熱中症の心配が気がりでした。水分補給をこまめに行うことを呼びかけ、昼食時にはエアコンを試運転して、保護者・地域種目の綱引きをカットするなどの対応を行い、大きく体調を崩す子どももなく、保護者、地域の皆様の声援の中、練習の成果を思う存分発揮することができたのではないかと思います。

今年の運動会のテーマは「次の時代につなぐバトン 心一つにさあいこう」でした。このテーマは4月の代表委員会で、話し合いの末、決まったものです。このテーマにもあるように、この5月から「平成」に代わって「令和」の時代となりました。まさに、令和初の運動会です。5月の初めは、時代が変わるということで10連休もありました。楽しい連休だったと思いますが、運動会の練習日程としては厳しいものがありました。さらには、21日（火）は大雨による休校もありました。

しかし、当日はそのようなことも感じさせない素晴らしいパフォーマンスでした。各学年が工夫を取り入れ、見ている人を楽しませる、そして感動させるダンス、競技でした。子どもたちの真剣な表情の中にも、笑顔も多く見られ、見ている人がその姿に引き込まれていった感じでした。競技では僅差の勝負が多く見られ、実力が伯仲していることが伝わってきました。今年は赤組が勝ちましたが、大きな拍手、声援がもらえたのも、子どもたちが全力を尽くした結果と思っています。

保護者、地域の皆様には、早朝から来校いただき、ありがとうございました。お弁当の準備のご苦勞、熱中症対策、観覧席での譲り合いなど、ご協力をいただいたおかげで、大きな混乱もなく無事に進行することができました。閉会式後のテントや道具など片付けも積極的に手伝っていただき、ありがとうございました。担任が帰りの会を行っている間に、ほとんど片付けることができました。また、PTA本部やサポーターの皆様もありがとうございました。自転車来校への対応、学校周辺の警備など、分担してお力をいただきました。無事に運動会を終えることができましたことに心から感謝申し上げます。

「次の時代につなぐバトン 心一つにさあいこう」、まさに最高の運動会だったといえます。令和の時代も鶴嶺小学校の子どもたち一人ひとりが最高のパフォーマンスを日々の生活の中でも、見せてくれることを期待します。



6年生、最後のポーズ、見事決まりました。



来年のために、きれいに片づけです。